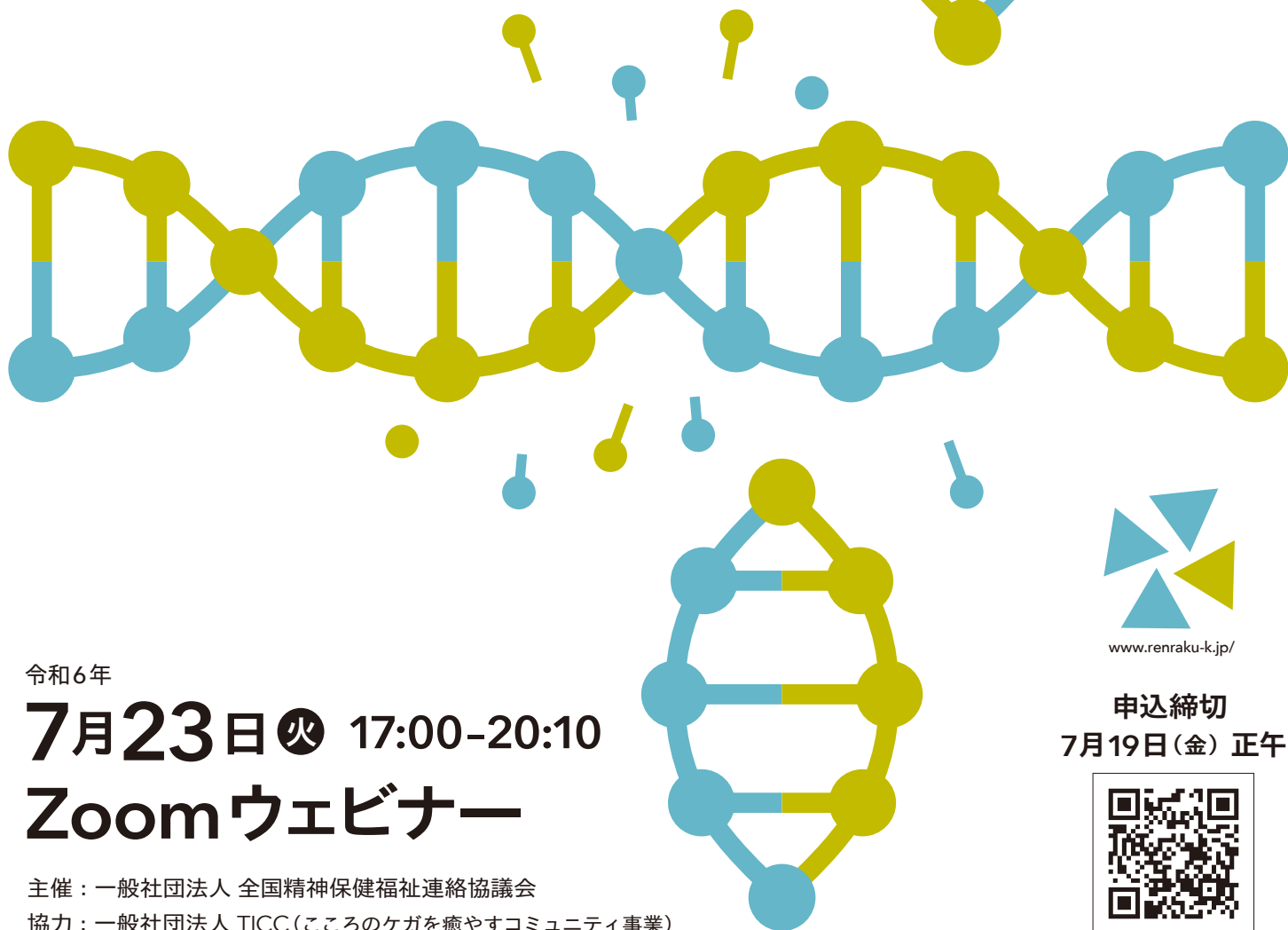
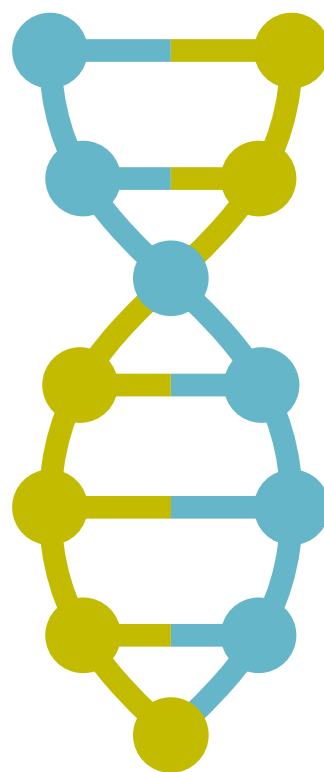


優生学と人間社会 — 科学史を糸口に

一般社団法人全国精神保健福祉連絡協議は都道府県等の精神保健福祉協会の連絡を図るとともに、精神保健福祉の普及啓発に資することを目的として活動しています。

<http://renraku-k.jp/>

本協議会では、2023年度から、総会に合わせて、記念講演と対談を実施しております。今年度は、公益社団法人日本精神神経学会が、優生保護法下における精神科医療及び精神科医の果たした役割についての調査研究の成果を公表し、優生保護法に関する声明を発出したことを踏まえ、優生学と人間社会について講演と座談を行うこととしました。どなたでも視聴できます。どうぞご参加ください。



令和6年

7月23日(火) 17:00-20:10

Zoomウェビナー

主催：一般社団法人 全国精神保健福祉連絡協議会

協力：一般社団法人 TICC (こころのケガを癒やすコミュニティ事業)

お問い合わせ：一般社団法人 TICC

jtraumainformed@gmail.com TEL: 080-8921-4685



www.renraku-k.jp/

申込締切

7月19日(金) 正午



申込はこちら

<https://forms.gle/W69fvJ24LmMnOkCA6>

優生学と人間社会－科学史を糸口に

プログラム

17:00 ▶ 開会のあいさつ

竹島 正 一般社団法人全国精神保健福祉連絡協議会会長／川崎市総合リハビリテーション推進センター所長

第1部

17:10 ▶ 基調講演

優生学と人間社会

松原洋子 立命館大学副学長・立命館大学大学院先端総合学術研究科教授

1987年、東京大学大学院理学系研究科を修了後、1998年、お茶の水女子大学大学院で博士課程を修了。同年、同大学大学院人間文化研究科助手に就任する。その後、三菱化学生命科学研究所の特別研究員を経て、2002年、立命館大学産業社会学部教授に就任。2003年より立命館大学大学院先端総合学術研究科教授。さらに2012年から先端総合学術研究科研究科長、2015年から立命館大学人間科学研究科所長を歴任。2019年より学校法人立命館副総長・立命館大学副学長。専門は科学史・生命倫理学・科学技術社会論。

18:10 ▶ 休憩

18:20 ▶ 精神医学史研究の視点から

後藤基行 立命館大学大学院先端総合学術研究科准教授

2015年一橋大学大学院社会学研究科博士課程修了。国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所流動研究員、日本学術振興会特別研究員（PD・慶應義塾大学）、慶應義塾大学経済学部訪問研究員などを経て、2020年立命館大学大学院先端総合学術研究科講師、2023年准教授。専門は歴史社会学、精神医学史研究。

18:40 ▶ 知的発達症を有する人の
トラウマインフォームドケアの視点から

大岡由佳 武庫川女子大学心理・社会福祉学部准教授

関西大学社会学部卒業後、民間精神科病院勤務を経て2003年より久留米大学医学部精神神経科学教室において精神保健福祉士として勤務。帝塚山大学心理福祉学部の助手、講師を務めた後、2010年より武庫川女子大学に着任し、現在に至る。専門は精神保健福祉学。一般社団法人TICC（こころのケガを癒やすコミュニティ事業）共同代表。

第2部

19:00 ▶ 臨床精神医学の視点から

古茶大樹 聖マリアンナ医科大学神経精神科教授

1960年生まれ。1986年慶應義塾大学医学部を卒業後、同大学精神神経科専任講師を経て、2016年1月より聖マリアンナ医科大学神経精神科主任教授に就任。かつての我が国の精神医療の礎となっていたハイデルベルク学派（純粹精神医学）の思想を軸に臨床を行う。専門は精神病理学、老年精神医学、司法精神医学、精神医学史。

19:40 ▶ 座談

20:10 ▶ 閉会のあいさつ

竹島 正



一般社団法人

全国精神保健福祉連絡協議会